

第 37 回日本看護科学学会学術集会・交流集会

住民の砦となる小規模病院等の看護職のキャリア形成 — 大学との協働によるブレイクスルー —
参加者アンケート集計 (72 名参加、18 名回収)

1. 所属について

1) 大学教員 : 12 名 2) 保健福祉医療機関の看護職 : 4 名 3) その他 : 2 名 (うち 1 名出版社社員)

2. 「地元ナース」という言葉を耳にしたことがありますか。

1) ある : 10 名 2) ない : 8 名

3. 交流会に参加した理由を教えてください。(複数回答可)

1) テーマに興味を持った : 16 名
2) 文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラムに関心がある : 5 名
3) その他 : 0 名 無回答 : 0 名

} 両方 : 3 名

4. 交流集会に参加して、本事業についての理解が深まったか。

1) 理解できた : 9 名 2) まあまあ理解できた : 8 名
3) あまり理解できなかった : 0 名 4) 理解できなかった : 0 名 無回答 : 1 名

5. 交流集会に参加して、本事業の内容に興味を持てたか。

1) 持てた : 11 名 2) まあまあ持てた : 7 名
3) あまり持てなかった : 0 名 4) 持てなかった : 0 名

6. 交流集会への意見・感想

- ・先駆的な取り組みで、大変参考になりました。
- ・人材育成の観点から大変有意義な交流集会でした。
- ・発表者・説明手順ともに練られていた。そのためか有意義な質問が誘導できていたと思う。
- ・時間配分が適切で、1つ1つの発表内容が簡潔で理解しやすかったです。
- ・潜在看護師の掘り起こしと教育も看護師確保のひとつになると思います。
- ・活発な意見交換がされて有意義だった。
- ・大学が行う小規模病院等の質向上と教育への協働がよくわかりました。自治体の大学ならではの取り組みで素晴らしいです。
- ・中山間地域の小規模病院を対象に、教育プログラムを立案していく予定ですのでとても参考になりました。
- ・所属施設では好循環につながるまで行っておらず、とても参考になりました。
- ・事業はよくわかりました。

7. 「山形発・地元ナース養成プログラム」への要望・意見

- ・地元への看護師の就職は県立大学として大変重要な課題であり、本プログラムの重要性を理解することができました。今後の一層の発展をお祈りいたします。
- ・成果が楽しみです。
- ・大変素晴らしい取り組みだと思います。全国に広がるモデルケースになりうると思います。

・地元ナース養成プログラムの中に、地元論などがあり興味深かった。その中で地元の医療介護の課題に対する取り組みなども展開できればと思いました。

*アンケートにご質問がありましたので、お答えいたします。

Q：履修証明プログラムが何につながるのか、もう少し知りたいと思いました。

A：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムは、120時間の履修証明プログラム*ですが、単元を選択して受講する単元履修も行っております。履修を修了し、履修証明書が発行された方の病院等での処遇については把握しておりませんが、看護職のモチベーションが上がったと看護職管理者より聞いております。

*学校教育法105条に基づくプログラムであり、修了すると履歴書に学歴として記載することができます。